

(NO1)

研 修 報 告 書

令和 5 年 7 月 11 日 (火)

長浜市議会議員 松本長治 様

長浜市議会議員 竹本直隆

私が出席した次の研修の結果について報告します。

記

1. 研修名 会派新しい風・高時川濁流調査研究
2. 研修日時 令和 5 年 7 月 7 日 (金)
3. 研修場所 余呉町高時川上流
4. 研修テーマ 高時川濁流の原因及び対策
5. 講師 地元住民
6. 調査内容感想等

・研修の目的

8月4日、5日の大雨による山間部斜面崩落は、高時川の増水と濁水により下流域において大きな被害があり、その要因分析と安全対策について研修機会を設け参加した。

・研修の内容

大雨による被害が旧ベルクスキー場跡地の整備不良が被害増大につながったと言う意見が多数上がってきましたが、現地確認をした上で正確な情報が必要であるとの会派内での意見があり、第三者を交えての研修を企画した。

長 浜 市 議 会

高時川上流から崩落斜面や濁水の流れなどを分析すると、今回の濁水はスキー場跡地から濁水となったものではなく、崩落した斜面の土砂が高時川に流れ込んだものと推測される。スキー場跡地から流れていた水は綺麗なままで、崩落した斜面側からは数日経過した後も濁水として流れていました。しかしスキー城の跡地の残骸物の多さには驚かされました。

・研修の結果を本市にどのように反映させるか

崩落斜面については自然復旧されつつありますが、さらなる大雨による対策については滋賀県が主導しなければならないと思います。自然環境の保持を図るためにもスキー場跡地にある残骸物撤去は喫緊の課題です。